



グローバル COE プログラム「境界研究の拠点形成」
ファイナルシンポジウムの開催について（お知らせ）

概要：

スラブ研究センターでは、グローバル COE プログラム「境界研究の拠点形成」（拠点リーダー岩下明裕教授）が今年度で終了するにあたり、これまで5年にわたり本プログラムが国内外で確立してきた境界研究（ボードースタディーズ）の教育・研究成果とこれからの展望を見据えながら、現在、我が国を揺るがしている領土・国境問題に関係する自治体の実務者を招き、現場からの報告をもとにファイナルシンポジウムを下記のとおり開催します。

◆ 2月14日（金）9時30分～17時00分

場所：北海道大学スラブ研究センター4階大会議室（札幌市北区北9条西7丁目）

第1部「境界地域：現場の声を紡ぐ」

報告者：古川浩司（中京大学教授，境界地域研究ネットワーク JAPAN (JIBSN) 事業部会長）

小嶺長典（沖縄県与那国町），小濱啓由（沖縄県竹富町）

小島和美（長崎県対馬市），久保 実（長崎県五島市）

中川善博（北海道稚内市），織田敏史（北海道根室市）

◆ 2月15日（土）9時30分～17時00分

場所：北海道大学スラブ研究センター4階大会議室（札幌市北区北9条西7丁目）

第2部「境界研究：人文・社会研究の羅針盤」

① 若手研究者の実務報告

報告者：舩田佳弘（小樽商科大学研究員，与那国町前嘱託専門員）

ファベネック・ヤン（北海道大学文学研究科博士課程，根室市リサーチ・インターン）

② 「国境の島・対馬の国境観光をつくる」

報告者：花松泰倫（北海道大学グローバル COE 研究員）

島田 龍（九州経済調査協会調査研究部）

木村 貴（九州国際大学特任准教授）

③ ラウンドテーブル I 「境界研究から学んだこと」

ラウンドテーブル II 「グローバル COE：到達点と課題」

④ 総括報告「国境学を世界にプロデュースする」

報告者：岩下明裕（北海道大学グローバル COE 拠点リーダー）

* 入場無料・申込みは <http://src-hokudai-ac.jp/sympo/13winterGCOE/regist.html> から事前にお願ひします。（定員60名 先着順）

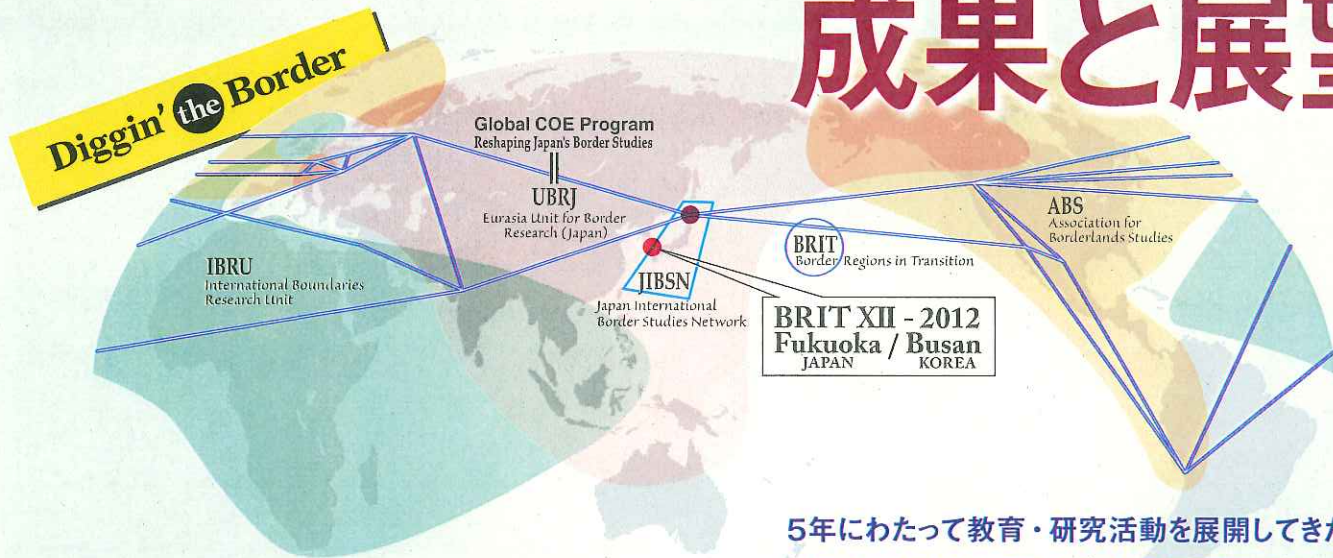
お問い合わせ先

北海道大学スラブ研究センターグローバル COE 事務局 担当：岸田，合田

TEL：011-706-2380 FAX：011-706-4952 E-mail：gcoe-jimu@slav.hokudai.ac.jp

ファイナルシンポジウム

ボーダースタディーズ: 成果と展望



5年にわたって教育・研究活動を展開してきた本プログラムが国内外で確立した境界研究(ボーダースタディーズ)の知見の全てがこのシンポジウムに凝縮されています。また今回は、北は稚内から南は与那国島までの境界自治体実務者による現場報告が勢揃いします。いま日本を揺るがしている領土・国境問題に関心のある皆さんのお越しをお待ちしております。

ボーダーランド
②14 「境界地域：現場の声を紡ぐ」

- 09:30 ● DVD「境界地域研究ネットワーク JAPANの歩み」
● 「日本の境界自治体の取り組み：現状と課題」
古川浩司 (JIBSN 事業部会長・中京大学)
● 「台湾へのラブコール：与那国の闘い」 小嶺長典 (与那国町)
● 「海洋行政を創る：竹富イニシャティブ」 小濱啓由 (竹富町)
- 13:30 ● 「変貌する国境の島：対馬から」 小島和美 (対馬市)
● 「東シナ海で海を守る：五島の声」 久保実 (五島市)
● 「サハリンと結ぶ：稚内から」 中川善博 (稚内市)
● 「国境と呼べない街：根室の苦悩」 織田敏史 (根室市)

ボーダースタディーズ
②15 「境界研究：人文・社会研究の羅針盤」

- 09:30 ● 若手研究者の実務報告
● 「与那国と根室から」
外田佳弘 (小樽商科大学研究員・与那国町前嘱託専門員)
ファベネック・ヤン (北大文学研究科博士課程・根室市リサーチインターン)
● 「国境の島・対馬の国境観光をつくる」
花松泰倫 (北大グローバルCOE 研究員)
島田龍 (九州経済調査協会)
木村貴 (九州国際大学)
- 13:30 ● グローバルCOEファイナルDVD「ボーダースタディーズの全て」
● ラウンドテーブルI「境界研究から学んだこと」
(北大グローバルCOE 研究員ほか)
● ラウンドテーブルII「グローバルCOE：到達点と課題」
(北大グローバルCOE 事業推進者ほか)
● 総括報告「国境学を世界にプロデュースする」
岩下明裕 (北大グローバルCOE 拠点リーダー)

*本シンポジウムは北大大学院共通授業科目「境界研究Ⅲ」の一環としても運営されています。

2014年 2/14金・15土

北海道大学スラブ研究センター
4階大会議室(403号室)

[主催] グローバルCOEプログラム
「境界研究の拠点形成」
北海道大学スラブ研究センター
境界研究ユニット (UBRJ)

[協力] 境界地域研究ネットワーク JAPAN (JIBSN)

[お問い合わせ] info@borderstudies.jp
〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目
北海道大学スラブ研究センター内 GCOE 事務局
TEL: 011-706-2380/4809 / FAX: 011-706-4952



入場無料

こちらの URL からお申し込みください

<http://src-hokudai-ac.jp/sympo/13winterGCOE/regist.html>